

(1) 平成28年度吹田市在宅医療・介護連携推進協議会の取組報告及び平成29年度取組について

1) 平成28年度の取組

- ① 吹田市在宅医療・介護連携推進協議会（2回開催 延べ24人出席）
  - ・在宅医療と介護の連携を強化することが目的
  - ・健康医療部との連携と役割分担
  - ・吹田市ケアネット実務者懇話会を部会とし、具体的な検討は作業部会
  - ・平成28年度の検討内容
    - A 医療・介護資源の把握
    - B 医療機関と地域連携のルールづくり
    - C 多職種連携研修会
    - D 地域住民への普及啓発
  - ・在宅医療・介護連携推進事業のスローガン  
「医療と介護 重ねた年輪 支える 吹田」

- ② 部会・吹田市ケアネット実務者懇話会（2回開催 延べ90人出席）
  - ・協議会の報告
  - ・作業部会構成メンバー検討
  - ・作業部会検討内容の報告
  - ・ケアマネ塾の開催  
(5回開催（吹田保健所夏季特別講座含む）延べ188人出席)

③ 作業部会

	テーマ	国 事業	回数	出席 延人数	内容・成果物
A	医療・介護資源の把握	ア	3	24	医療・介護資源のポータルサイト立ち上げ
B	医療機関と地域連携のルールづくり	ウ エ	4	39	連携ツール「利用者情報提供書」の見直し、連携の時期や報酬等のフロー図作成
C	多職種連携研修会	カ	4	46 研修会 110	平成29年1月26日（午後） 千里市民センター テーマ「退院時支援について」
D	地域住民への普及啓発	キ	3	30	在宅療養に関するリーフレット作成

- ④ 吹田市地域医療推進懇談会（事務局：健康医療部地域医療推進室）
  - ・地域医療の推進について、医療提供者等から意見を得ることが目的
  - ・将来の在宅医療の医療需要に見合った在宅医療の供給体制の整備等について検討
  
- ⑤ 豊能在宅医療懇話会（事務局：豊中保健所）
  - ・地域保健医療の推進・向上を図ることを目的とした意見交換、懇談
  - ・在宅医療・介護連携推進事業の取組状況について地域医療推進室から報告

## 2) 平成 29 年度の取組予定

昨年度の取組の普及と新たな課題への対応について、吹田市ケアネット実務者懇話会作業部会を中心に進める。

- ① 吹田市在宅医療・介護連携推進協議会
  - 第 1 回 平成 29 年 7 月 6 日（木）午後 2 時～4 時 総合福祉会館
    - ・作業部会（予定）について
    - ・在宅医療・介護連携に関する相談支援について
  - 第 2 回 平成 30 年 2 月頃開催予定
    - ・平成 29 年度の取組状況と来年度の取組
  
- ② 吹田市ケアネット実務者懇話会
  - 第 1 回 平成 29 年 8 月 30 日（水）午後 2 時～4 時 総合福祉会館
  - 第 2 回 平成 30 年 2 月頃開催予定
  
- ③ 作業部会（予定）
  - ・医療・介護資源の把握のためのポータルサイトの立ち上げ、運用
  - ・医療介護連携のためのツールや手法について普及啓発
  - ・退院前カンファレンスについて
  - ・多職種連携研修会の開催（認知症支援）
  - ・啓発リーフレットの普及、その他の市民啓発方法についての検討
  
- ④ 吹田市地域医療推進懇談会への出席
  
- ⑤ 豊能在宅医療懇話会への出席

3) 国が定める8事業の進捗状況

	作業部会	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
ア	地域の医療・介護 資源の把握	A	準備組織で検討	作業部会で検討 ポータルサイト 立ち上げ
イ	在宅医療・介護連 携の課題の抽出 と対応策の検討	A~D	準備組織を設置、 各取組の実施に向 け検討開始	協議体と作業部会 (A~D)を設置 し、より具体的検討
ウ	切れ目のない在 宅医療と介護の 提供体制の構築 推進	B		作業部会でツール、 フロー図等の 普及、活用状況評 価 退院前カンファ レンス運営方法 の検討
エ	医療・介護関係者 の情報共有の支 援		作業部会で連携ツ ールの見直し、連携 の時期や報酬等の フロー図作成	
オ	在宅医療・介護連 携に関する相談 支援			窓口設置等の検 討
カ	医療・介護関係者 の研修	C	(医師会主催の多 職種連携研修会に 参画)	市主催で多職種連 携研修会の開催(退 院時支援)
キ	地域住民への普 及啓発	D		啓発リーフレッ ト作成配布 作業部会でその 他の市民啓発方 法についての検 討
ク	在宅医療・介護連 携に関する関係 市町村の連携			豊能在宅医療懇話 会への出席 豊能在宅医療懇 話会への出席

平成 29 年度は予定を含む